

Okinawa Women's Junior College

沖縄女子短期大学 広報誌

2017.07 vol.01

特集

沖女から、その先へ

Contents

広報誌発行にあたり	1
第50回卒業式を挙行	2
新キャンパス紹介	3
沖女ニュース	5
トピックス	6
沖女の就職・進学	9
各イベント日程	11



学校法人嘉数女子学園

沖縄女子短期大学



学校法人嘉数女子学園
理事長 石川 秀雄

学校法人嘉数女子学園は、1966(昭和41)年に設立され、建学の精神をもとに、女性の社会進出に有力となる教員免許や保育士資格等の多数の免許・資格・検定に対応できるよう教育課程を編成し各界に有為な人材を輩出してまいりました。近年では、男子の受験ニーズに対応して男子にも門戸が開かれております。開学来、延べ15,000人余の卒業生が本学の学び舎を巣立っております。

去る2015(平成27)年の本学園の創立50周年記念事業におきましては、那覇市から与那原町に移転しての新キャンパス整備事業、記念式典祝賀会及び記念誌発行等の幾つかの事業を実施いたしました。地元与那原町をあげてのご支援、国、沖縄県からの補助、多くの企業や団体、個人等から寄付金のご支援のお陰をもちまして、与那原町東浜に新キャンパスが完成し、平成27年10月から教育活動が展開されております。校舎は建学の精神の象徴である「しらゆり」の白色を基調色としており、多様な利用者に対応できるようユニバーサルデザインの造りとなっております。

半世紀の永きに亘り、旧キャンパスの那覇市長田・国場の皆様には、教育活動にご理解を賜りご支援して頂きましたことに改めて厚く御礼を申し上げます。

新キャンパスの与那原町教育委員会との間では包括連携が締結され、校舎は津波時の避難場所として避難訓練等でも実際に活用され、教育分野では、知念高校との高大連携、小学校・幼稚園との協働研究や学習・保育支援ボランティア等の活動が展開されているところです。その他、南城市、豊見城市、糸満市、八重瀬町、浦添市との間でも協働研究協力校・保育支援ボランティアが締結されています。

新天地の与那原町と西原町を跨いで、大型MICE施設の建設地が決定し、大学教育を取巻く環境もグローバル社会の中で教育内容も高度化・多様化を増して参りました。これらに対応していくためこれまで積み重ねてきた歴史と伝統を継承しつつ、グローバルな視点から時代や地域で必要とされる人材を養成していくため更なる改革・改善に努めて参りますので、今後ともご支援を賜りますようお願いを申し上げます。



沖縄女子短期大学
学長 鎌田佐多子

目まぐるしく移り変わる時代。グローバル化が進み、多様な選択肢がある中で、短期大学の魅力に、今、社会が再び注目しています。

短期大学は『短期大学士』という学位が授与され、2か年で幅広い教養と専門知識・技術を修得し、バランスの取れた学びを通して免許・資格が取得できます。

さらに学びを深めたい人には4年制大学へ編入できる道がひらかれています。

多くのチャンスが開かれていることに、社会が注目していることを感じています。

沖縄女子短期大学は1966(昭和41)年以来、県内で唯一一貫して『短期大学』教育に邁進して参りました。時代は大きく変化してきましたが、変わることなく重視してきたのは『学生一人ひとりと向き合う』『資格・免許養成教育の質の向上』です。

2015(平成27)年に与那原町東浜へ新校舎移転し、これからも主人公である学生を軸に、地域に根ざし、地域に必要とされる沖女になるべく、教職員、地域の方々と『協働』『結』の精神で、さらなる飛躍を目指して参ります。

建学の精神 The Founding Philosophy

しらゆりの如く
気品と強さがあり
知性豊かで
愛情あふれる人を
教育する

第50回

平成28年度 卒業式を挙行

■ 笑顔が溢れる卒業式となりました

2017年3月17日(金)、与那原町観光交流施設にて笑顔と涙と感動の第50回卒業式を挙行しました。総合ビジネス学科74名、児童教育学科199名の計273名が卒業を迎え、それぞれの進路や夢に向かって沖縄女子短期大学を巣立ちました。

第50回沖縄女子短期大学卒業式のテーマは

【しらゆりの如く
芯の強い笑顔を守れる人であれ】

卒業に際して、卒業生自身で卒業式のテーマを検討しました。このテーマは、本学の教育方針である建学の精神「しらゆりの如く 気品と強さがあり 知性豊かで 愛情あふれる人を教育する」を踏まえて考えました。

特にこのテーマには、卒業するにあたり、支えてく

れた家族や友人、本学教職員をはじめ関係者の皆様に対する感謝の気持ちと、自分自身の考えや思いを大切にし、(しらゆりの)花を見ると笑顔になれる様に、自分自身や周りの人の笑顔を大切にできる芯の強さをもつ人になりたいという思いが込められています。



石川秀雄理事長による挨拶



Congratulations



総合ビジネス学科の集合写真

沖女の キャンパス ライフ

新キャンパス紹介

2015年、秋に与那原町・東浜へ移転して1年あまり。新キャンパスで充実した学園ライフをおくっています！



大教室

最大258名収容可能な教室なので、講義はもちろん他クラスとの合同授業、講演会等も行われます。



音楽教室

ピアノが35台設置されており、集団で鍵盤学習を効率的に行う、MLシステムを取り入れています。また、集中して練習に励めるよう、各ピアノにはヘッドフォンが備えつけられています。



パソコン教室

60台のPCが設置され、授業以外でも自由に使用できるよう、学生に開放されています。



図書館

全ての学生が活用する図書館には約8万冊の書物があり、特に沖女の図書館は絵本コーナーが充実しているので、課題や実習の際に、役立ちます。



調理実習室

講義で学んだ事を実践に活かす事が出来る調理室。児童教育学科では、子どもが食べる食事を調理しています。



茶道室

社会人として役立つのが、お茶の嗜みやふるまい。沖女では茶室もあり、授業で使用しています。



就職相談室

就職サポーター2名を配置し、一人ひとりの学生と向き合い徹底した就職支援を行っています。



体育館

出来たばかりの体育館とサークル棟はピカピカで気持ちいい！シャワー室も完備しているので、講義や部活で汗をかいてもさっぱりです！



事務室

学生生活でわからないことがあれば、優しい職員の方々が親身にサポートしてくれます。



テラス

海も見えるテラスは、沖女生の憩いのスペース。ランチタイムや休憩時間はいつも賑わっています。



パウダールーム

快適なキャンパスライフのためにトイレをパウダールーム仕様にしました。身だしなみはもちろん、キレイなパウダールームで気分も爽快です。



学食ラウンジ

室内はもちろんテラス席も確保し、学生の憩いの場となっています。美味しいメニューを取り揃えています。



与那原ってどんなところ？

与那原町は沖縄県南部に位置します。与那原はヤチムン(赤瓦)の産地として有名で、他にも年間約55トン水揚げのある与那原ヒジキも特産品となっており、4百年余りの伝統誇る与那原大綱曳はテレビで特集番組を放送する程、圧巻な行事もある町です。沖女がある与那原町東浜は2020年に大型MICE開設地で国際色豊かな町になると思われます。近隣には商業施設、ヨットハーバー、ビーチなども有り教育環境としても設備が整っています。最近では素敵なカフェやショップがオープンして街が賑やかで楽しい環境となっております。



名誉教授称号授与

津留健二先生は、22年間にわたり学生指導はもとより、地域貢献、学生支援及び教職員支援を目的とした教育実践研究支援センターの設立に尽力し礎を築かれたこと、学園創立50周年記念誌発行、建学の精神を見直し新たな制定に向けて取り組まれたこと、学校茶道連絡協議会との連携を核にした茶道の必修化など本学へ多大な貢献をされました。

鎌田学長より平成29年4月1日に称号記が授与されました。



津留健二先生

「適格」と認定

大学・短期大学は、文部科学大臣により認証された認証評価機関の評価を7年以内に受けることになっています。本学は、平成28年度にその認証評価機関である一般財団法人短期大学基準協会による第三者評価を受け、協定の定める短期大学評価基準を全て満たしているとして「適格」の認定を受けました。



●適格認定マーク

坂村 真民詩碑

この詩碑は、国民詩人といわれた故・坂村真民(1909～2006年)の作で、平成28年7月、この詩碑を所有していた株式会社照正組から寄贈設立されたものです。

坂村真民は高校教師をしながら、人間としていかに生きるべきかを問い続け、人生の真理、宇宙の真理を紡ぐ言葉は、弱者に寄り添い、癒しと勇気を与えるもので、老若男女にファンを持つ。活動の拠点であった愛媛県には「坂村真民記念館」があり、数多くの資料が保管されています。



坂村真民詩碑の前で

歴史資料コーナー

本学は昭和41年(1966)年に創設され平成28年(2016)年に創立50周年を迎え那覇市から与那原町へキャンパスを移転しました。

長きに亘る学園の歴史を整理した【学校法人嘉数女子学園歴史資料コーナー】が設置されました。諸資料の収集・整理に当り、A・B・Cのランク付けを行い、凡そ100部の「歴史資料リスト」があり、その中のA級資料をコーナーにて保存しています。この「歴史資料コーナー」は在学生、教職員、同窓生等多くの方々が活用し、本学園の歩みを知り、史実を介して「沖縄女子短期大学」との絆を深める事が出来ればと願い、公開しています。ご利用の際は1階事務室(総務企画課)にお越し下さい。

那覇の本館校舎跡地に石碑を設置

平成27年10月に那覇市から与那原町にキャンパス移転し、約半世紀に亘って学び舎として人材を輩出してきた本館校舎は建て替えられ、新しく福祉施設として高齢者施設が平成29年4月から誕生しています。

沖縄女子短期大学の発祥の地として後世に残していくため、「沖縄女子短期大学跡地」の石碑を設置しました。

高齢者施設の正門左側に設置してありますので、道すがらお立ち寄り下さい。



津波時における避難場所の看板を設置

与那原町と本学における【津波時における避難施設の使用に関する協定書】に基づきこの度、津波時における避難場所の看板が設置されました。

津波等の際は、校舎の屋上が避難場所として利用できるよう校舎建設されています。



津波防災訓練を実施

この訓練は、与那原町との連携のもと、大規模地震による津波の発生を想定した訓練を「津波防災の日(11月5日)」の前日に、町全体において実施し、防災意識の高揚及び地域相互の連携強化と防災力の向上を推進し、津波災害時における人的被害の軽減を図る目的で行いました。

- 【訓練内容】
- 大規模地震発生
 - ★シェイクアウト訓練(身体防護訓練)
 - ①ドロップ(姿勢を低く)
 - ②カバー(身体・頭を守る)
 - ③ホールドオン(揺れがおさまるまでじっとしている)
 - 大津波発生
 - ★垂直移動避難訓練

海拔20メートル以上の4階以上に避難します。

火災総合訓練を実施

平成28年12月8日(木)の10時から教職員及び学生を対象に火災総合訓練を実施。今回は、東部消防署の職員と火災受信機設置会社の社員立会いのもと実施。今回の目的は、実際に火災が起きた場合を想定し、火災確認後の通報訓練、初期消火訓練、避難訓練を同時に行いました。そのため、学生には事前の周知を行わず、当日の周知だけにし、訓練はけが人も無く無事終了。また、火災総合訓練後は、消火班と沖女祭のリーダーを対象に、消火器や消火栓を使用した消火訓練を個別で実施しました。すべての訓練終了後には、東部消防署の職員、防火管理者である事務局長、消火班、通報班を交えて意見交換が行われました。



2016.12.10.土～11.日

沖女祭

2016年12月10(土)11(日)に第48回沖女祭を行いました。

開催するにあたって実行委員を中心に「沖女祭」を盛り上げる為一致団結し、取り組んできました。今回のテーマは「Welcome to owjc Festival Yonabaru vision our future! ～与那原の未来は私たちが創る～」です。学生からテーマを募集し、このテーマが決まりました。2つの意味をこめたテーマになっており、一つ目はそれぞれの学生が日頃から夢を抱えながら様々なジャンルの勉学に励み、その集大成をご来場の皆様に披露できる日、二つ目に新キャンパスへ移転して2年目を向かえ、これまで支えてくださった皆様や地域の方々に支えられている事を日々実感し、本学で学んだ事をこれから先に活かして与那原の未来、そして沖縄の未来を沖女生が地域の皆様と共に創っていききたいという思いを込めました。



2017.4.7.金～8.土

新入生オリエンテーション



2017年4月7日、8日の2日間にかけて、新入生オリエンテーションが糸満青少年の家で開催されました。

春の自然の中で、2年生の先輩たちが、工夫を凝らした企画を通して、大学生活における学習から学生生活全般について楽しく紹介しました。

大学生活を有意義で充実したものにするための、先輩ならではの「コツ」のようなものも伝授してもらえそうです。また、沖縄の初春のすがすがしさも新入生を歓迎してくれました。

出会ってから丁度1週間が経った新入生達ですが、2日間の宿泊を通して2年間ともに過ごす仲間達との絆を深める事ができました。



カレー最高!

ハワイ研修

ハワイ大学コミュニティカレッジで今しか出来ない貴重な学びを体験してきました。

2016年度研修内容

- ・現地大学提供の語学研修
- ・ハワイ現地大学(日本語クラス)との文化交流
- ・小学校訪問
- ・異文化体験
- (ポリネシア文化センター、ディナークルーズ、クアロア牧場乗馬体験、ホノルルフェスティバル)
- ・その他

海外研修では豊富なプログラムを通して異文化間の相互理解を深めると共にグローバルな視点と国際感覚を備えた人材を育成する事を目的としています。



2017.3.11.土

「県外就職合宿 in 東京」レポート

2017年3月11日(土)は、沖縄国際大学と合同開催を行っている「県外就職合宿 in 東京」の1日目が国立オリンピック記念青少年総合センター(東京渋谷区在)にてスタートしました。



■就活講座-1 福島直樹氏(ソーシャルデザインング研究所 株式会社)を講師としてお招きし、効率的な合説の歩き方や企業説明会での接遇、就活を行うにあたっての心構えを学ばせていただきました。

■OG・OB座談会、懇親会 現在、東京都で勤務する本学卒業生2名をお呼びして「仕事の内容」「仕事で感じた喜び」「県外就職で壁を感じたこと」等の体験談を交えたお話をしていただきました。学生からは県外就職を選択した理由等の細かな質問が寄せられておりました。その後は、本学卒業生との懇親会を行い、さらに交流を深めました。

「県外就職合宿 in 東京」の1日目は、慣れない飛行機・電車での移動により終始学生の顔に疲れも伺えましたが、沖縄国際大学の学生さんや本学卒業生との交流により、貴重な経験と就活に対するモチベーションを与えていただきました。

■就活講座-2 講師に内田氏をお招きして、模擬面接を中心とした実践型の講座を行いました。企業の人事担当者から見た良い例・悪い例を解説していただき、業界別による学生の評価基準を学びました。

「県外就職合宿 in 東京」の2日目は、「リクナビ企業発見LIVE」で合同企業説明会の規模や出展されている企業数に圧倒されるも県外の学生に混じり、就職活動を行うことによって多くの刺激を感じました。また、模擬面接ではたどたどしくも一生懸命に答える学生の姿が印象的でした。沖縄国際大学の学生さんが模擬面接をする様子も拝見でき、客観的に面接の基礎を学べる機会となりました。

高大連携【知念高校写真展】 オープニングセレモニーが沖女で 行われました！

沖縄女子短期大学では沖縄県立知念高等学校と平成28年3月30日、両校が相互に連携して教育活動の活性化を図るための協定を結びました。

目的は、高等教育の活動による進路選択や学習意欲の向上を図ること、高等教育の提供による高等学校教育への貢献を目指すもので具体的には、学校教育全般に関する情報交換及び研究、キャリア教育、図書館運営等教育活動について双方が連携を行うことです。

平成29年4月4日、知念高校写真部の生徒が撮影した作品の数々を沖縄女子短期大学のエントランスや廊下などに展示する催しが開催され、オープニングセレモニーが行われました。



サークル紹介

Sports〈スポーツ系〉

■ 女子サッカー部

サッカー部は、学生の主体性、行動力を高めることが現在の目標です。与えられた環境に甘んじることなく、学生による学生のための活動が自らできてこそ、社会から必要とされる人材になれると信じています。

■ バスケットサークル

週1～2回のペースで「楽しく」をモットーに、異学年交流や健康で丈夫な体力づくりのため元気に楽しく活動しています。

■ 男女バレーボールサークル

先輩後輩、初心者、経験者関係なく、一つのボールをみんなで追いかけて楽しんでいます！

■ フットサルサークル

男女混合で週1回のペースで行われるサークルです。

チームワークを大切にしています。

■ サッカーサークル

今年度より1・2年男子によるサッカーサークルを立上げ女子サッカー部に負けず練習に励んでいます。

Culture〈文化系〉

■ 児童文化研究クラブ

私達の活動は、保育園、幼稚園、児童館、小学校、施設や地域の行事ごとに「公演」という形で参加します。

■ 沖女ツーリスト

学生の視点から沖縄観光の魅力を再発見するために、観光スポットや学校の近所の魅力を探しています。

■ 茶道クラブ

月2回ほど茶道室で活動しており、和菓子をいただきながらお茶を点て礼儀作法を学んでいます。沖女祭ではお茶会を催し、たくさんの方々をお招きしてお点前を披露します。初心者の方でも気軽に品茶を嗜んでください！



NPO法人 ヴィクサーレスポーツとの 包括的連携協定書の調印

2016年5月14日(土)にNPO法人ヴィクサーレスポーツクラブ様と沖縄女子短期大学は、包括的連携協定書の調印を行いました。本連携の柱となるのは、沖縄県内における県出身の女子サッカー選手の育成を両団体が協働で行うということにあります。

本学では、2014年より女子フットサルチームを立ち上げ、定期的に練習を行い、大会等に参加するなど、県内において、サッカーを続けたいと考えている学生の受皿となるべく、活動を進め、2016年4月には、チームの組織改編を行い、正式に女子サッカー部を創部しております。

この度、ヴィクサーレスポーツクラブの女子サッカーチームである「ナビィタ」とのチーム連携、運営協力による、学生選手の育成についての取り組みを行います。これにより本学に入学し、女子サッカー部へ入部した学生は、ヴィクサーレ沖縄FCナビィタで専門的な指導を受けることが可能となります。また、本学女子サッカー部とヴィクサーレスポーツクラブが統一したクラブ申請を行うことを予定しており、統一したチームもしくは、個々のチームとして大会参加が行えるようになります。

2016.5.14.土

女子サッカー部が 8人制サッカー交流大会で2連覇！

5月21日(日)は、新都心公園にて8人制サッカーの交流大会である「うりずんカップ2017」が開催され、本学女子サッカー部が見事優勝いたしました。

去った4月の「スプリングカップ2017」でも優勝したことから8人制サッカーの交流大会で2連覇を果たした事になります。

【試合結果】

沖縄女子短期大学 2 - 0 浦添LFC
沖縄女子短期大学 5 - 0 豊見城高校
沖縄女子短期大学 1 - 0 FC.YOLO!
沖縄女子短期大学 1 - 1 那覇ガールズ

今後も女子サッカー部は、大会・イベント等に積極的に参加いたしますので応援の程よろしくお願いいたします。



2017.5.21.日

第52回 平成29年度 入学式



沖縄女子短期大学 学長
鎌田佐多子

晴れて本学の学生になりました261名の皆さん、ご入学誠におめでとうございます。私たち教職員一同、皆さんのご入学を心から歓迎いたします。無事入学試験の難関を突破して今日の日を迎えられました皆さんの喜びはもとより、保護者の皆様におかれましても、その喜びはなお一層ひとしおのものとお察し申し上げ、改めてお祝いを申し上げたいと思います。

本学の建学の精神は、「しらゆりの如く気品と強さがあり知性豊かで愛情あふれる人を教育する」というものです。しらゆりの花は、球根が地中で時間をかけて養分を蓄え、やがて地上にゆつくり芽を出し、まっすぐ伸びた茎の先に数個の花が咲き、ほのかな香りを放ちます。

本学は、そのようなしらゆりに人材育成を託しています。
一つ目は、知性や教養を身に付け、礼儀と気品ある言動ができる人です。
二つ目は、忍耐強く自主的・自律的に学び続ける人です。
三つ目は、仲間と協働し、支え合い共に成長していく人です。
このような人を育成したいと思っています。



2017.3.2.木

公開講座 「あかり・風・音の織りなす風景」

3月2日(木)、本学玉城准教授によるキャンドルアートの点灯式が18時30分に行われ、作品に火が灯ると観客から「綺麗」と声が上がりました。

さらに日が暮れて空が紺色になるとキャンドルアートの灯火がより一層輝き幻想的な風景が広がりました。

19時からは本学教授でソプラノ歌手の小波津美奈子とピアノ伴奏の下之園実香氏らの唄を披露しました。

また知花小百合さんによる琉球舞踊、横目裕哉さんの唄三線・笛の琉球芸能が演じられ、野外でのイベントには地元の家族連れや学生など多くの方々を訪れ、アートや踊り、演奏、歌に聴き入っていました。



2017.2.4.土

3大学授業合同 ポスターセッション

2月4日(土)、琉球大学大会館で開催されました「3大学授業合同ポスターセッション」に沖縄女子短期大学総合ビジネス学科1年次より2グループがエントリーいたしました。

参加大学は、沖縄女子短期大学(2グループ)、琉球大学(1グループ)、沖縄国際大学(6グループ)で構成され、各グループは企業のミッションを受け、4ヶ月間の授業を通して問題解決に関する企画提案を検討して参りました。

そして、最終プレゼンが3大学合同で行われ沖縄女子短期大学 総合ビジネス学科1年次とサザンビーチホテル様の両者で取り組んだグループ「BONHEUR」が見事「最優秀賞」を受賞。また、沖縄女子短期大学 総合ビジネス学科1年次とトランスコスモス様の両者で取り組んだグループ「OHANA」も「優秀賞」を受賞しました。

ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。



沖女が考える就職

「今」ではなく「人生」を考える



資格や検定の取得は確かに大切です。だけど、そればかりに集中してもよくありません。社会から一番に求められているのは人としての魅力「人間力」です。沖女ではこの「人間力」ある人材の育成を目指し、各種支援を行っています。

2年間のサポートスケジュール

1年目

高校生までと違って、時間の使い方にとても自由度が増えます。授業、課外活動、アルバイトなど、1年目は全てを新鮮に感じることでしょ。その分、しっかりとした目標設定、時間管理ができていないと後で後悔することになります。学生支援課では1年生の間に受けてほしい講座をたくさん用意しています。積極的に利用して、充実した学生生活を送ってください。この時の経験が必ず就職活動に役立ちます！

- 就職相談 ● 就職ガイダンス ● 県内、県外インターンシップ ● 企業講話
- 社長弟子入りツアー ● 海外インターンシップ ● 就職基礎セミナー ● 県外就活宿

2年目

1年生の後半からは就職活動に必要な実践的なスキルを身につけるとともに、就職後を見据えた人間力づくりにも取り組みましょう。誰もが初めての就職活動なので、何も分からなくても大丈夫です。学生支援課がしっかりフォローします。これまでの経験を整理して、自分の目標を改めて明確にしていきます。

- 就職相談 ● 採用試験対策講座 ● エントリーシート、履歴書対策講座 ● 企業講話
- グループディスカッション講座 ● 学内合同企業・合同保育園説明会 ● 模擬面接講座
- 学内単独企業・単独保育園説明会

就職(Start)

社会人1年生。沖女で学んだことを活かして、自分の決めた環境で、理想の自分に近づくため、日々学び続けていることでしょ。卒業後も、情報交換会や、卒業生でも参加できる公開講座などを開催していますので、学生支援課に立ち寄ってください。

★卒業後もフォロー → ●情報交換会

沖女の就職実績

前年度卒業生就職率 本学全体 **97.0%**
総合ビジネス学科 就職率 95.4% / 児童教育学科 就職率 97.6% 詳細

★金融業・保険業
株式会社 琉球銀行
株式会社 沖縄銀行
株式会社 沖縄海邦銀行…他
★医療・保健衛生
沖縄県立南部医療センター
浦添総合病院
沖縄県医療生活協同組合沖縄協同病院…他
★行政
恩納村役場
浦添市役所
名護市役所
那覇市役所…他
★不動産業
有限会社 ビッグ開発

ワンストラスト株式会社
★飲食・宿泊業
株式会社 碧
株式会社 彦
JALプライベートリゾートオクマ…他
★食料・飲料
沖縄製粉 株式会社
株式会社 お菓子のポルシェ…他
★情報通信業
トランスコスモス・シー・アール・エム
株式会社
株式会社 プロトデータセンター…他
★卸・小売・食料・その他
沖縄県農業協同組合
株式会社サンエー
株式会社 リゅうせき商事…他

★学校教育
豊見城市立ゆたか小学校
豊見城市立とよみ小学校
那覇市立小学校
浦添市立小学校…他
★認定こども園・幼稚園
アリス幼稚園
中城みなみ保育園・幼稚園
銘苅こども園…他
★幼稚園
糸満市立幼稚園
浦添市立幼稚園
うるま市立幼稚園…他
★保育所
嘉手納町第三保育所
宜野座村立保育所

久米島保育所
読谷村立保育所
那覇市立保育所…他
★保育園
あーす保育園
あおぞら保育園
あかな保育園
安里学園第二
あはごん保育園…他
★施設・児童館
愛隣園
沖縄整肢療護園
宜野湾市立児童館
久場川児童館
鳩生の叢
西原町立児童館…他

編入学サポート さらになるキャリアアップを目指して

本学で取得した単位が認定され、4年制大学の3年次(または2年次)に編入学することができます。今までの学生生活を活かして大学卒業資格やより高いレベルの資格取得といったキャリアアップが図れるため、学んだことをより深めたい学生、専門性を高めたい学生に有効です。

沖女では、岐阜女子大学との姉妹校提携、30校余りの編入学指定校など多くの編入学先を用意しています。学生支援課を窓口、編入学の試験対策や手続きなど希望者一人ひとりを熱心にサポートしています。

沖女内で学べるもう一つの大学！

沖女の姉妹校 岐阜女子大学

姉妹校締結により、岐阜女子大学3年次への編入指定校推薦制度が設けられ、**沖女で岐阜女子大学の授業が受講できるようになりました。**岐阜女子大学を卒業後、さらにその先を目指して大学院に進むこともでき、授業のみならず修士論文の作成に向け研究活動にも取り組みます。



主な編入学実績

- ・岐阜女子大学
- ・沖縄大学
- ・沖縄国際大学
- ・名城大学
- ・大阪教育大学
- ・九州女子大学
- ・志学館大学
- ・太成学院大学
- ・星槎大学
- ・くらしき作陽大学
- ・京都光華女子大学
- ・聖徳大学
- ・高松大学 他

奨学金一覧

経済的理由で修学が困難、及び学業優秀な学生に対して、各種の奨学金制度があります。奨学金制度には**返済不要の『給付型』**と、**卒業後に返済する『貸与型』**の2種類あり、本学では下記の奨学金制度があります。

給付型（返済不要）

種 類	金 額	対 象・要 件	予定人数
沖縄女子短期大学奨学金	第一種	252,000円 学業優秀、人格円満で他の模範となる学生で学習活動その他生活全般を通じて態度、行動が奨学生としてふさわしく、かつ経済的理由により修学困難な者に給付する	4名
	第二種	100,000円	20名
沖縄女子短期大学緊急支援奨学金	100,000円	家計急変のため学費の納入が困難で、修学の見込みがある者に給付する	5名
親族在学者奨学金	100,000円	親族（親子、兄弟姉妹等）が在学している場合、2人目以降から給付する	該当者
海外研修奨学金	50,000円	本学の国際交流規定等を締結している海外の大学に研修する学生を対象に給付する	20名
公益財団法人金秀青少年育成財団奨学金	100,000円	県内に在学する学生を対象に学業及び人物が優秀であり、大学の審査を経て学長から推薦された者に給付する	若干名
千代田プライダル奨学金	100,000円	学業・人物共に優秀であり、学費の支払いが困難と認められる者に給付する	若干名
私費外国人留学生授業料減免	授業料の30%額減免	本学の正規の課程に在籍し、経済的利理由により授業料の納入が困難であり、かつ、学業優秀と認められる者に給付する	該当者
沖縄女子短期大学後援会奨学金	100,000円	経済的に修学困難な者で、他の機関・団体等から、奨学金の貸与又は給付を受けていない者に給付する	17名
沖縄女子短期大学白百合合同窓会奨学金	50,000円	学校行事を中心的に担い、模範となった学生に給付する	2名
那覇ロータリークラブ奨学金	480,000円	学業成績優秀、心身健全であって学資の支弁が困難であると認められた者を対象に月額40,000円を給付する	1名
吉武登保育士養成奨学金	500,000円	品行方正で、学業・人物ともに他の学生の模範となる学生で、経済的理由により修学困難な学生を対象に月額50,000円の10ヵ月間分を給付する	1名

種 類	金 額	対 象・要 件	予定人数
国内研修奨学金	20,000円	国内交流規定に基づき、国内の大学等へ研修を目的とする学生を対象に給付する	15名
特待生奨学金	315,000円	特別奨学生選考試験の結果に基づいて選考された学生を対象に給付する	5名
学業成績優秀者奨学金	50,000円	GPA優秀者で他の学生の模範として学科より選考された学生に給付する	6名
遠隔地学生住居支援奨学金	30,000円	名護以北、離島及び県外の学生を対象とし、入学のため近隣のアパート等を賃貸契約した場合に給付する	15名
沖縄県離島学生支援奨学金	30,000円	県内離島の学生を対象に入学年度のみ給付する	15名
社会人学生支援奨学金	30,000円	社会人の入学生を対象に入学年度のみ給付する	5名
被災学生奨学金	933,430円	被災された学生を対象に給付する	該当者

入学試験日程

AO入学試験日程

	AO入試Ⅰ期	AO入試Ⅱ期
検定料納入期間	8月1日(火)～7日(月)	12月1日(金)～5日(火)
出願期間	8月1日(火)～7日(月)(消印有効)	12月1日(金)～5日(火)(消印有効)
第一次審査(書類選考)合格発表	8月24日(木)	12月12日(火)
第二次審査(口述試験・面接)実施日	9月7日(木)、8日(金)、9日(土)※指定された日	12月16日(土)

推薦入学試験・一般入学試験日程

	推薦入学試験	一般入学試験	
		● A日程	● B日程
検定料納入期間	11月1日(水)～7日(火)	2018年1月15日(月)～ 1月19日(金)	2018年2月15日(木)～ 2月20日(火)
出願期間	11月1日(水)～7日(火) (消印有効)	2018年1月15日(月)～ 1月19日(金) (消印有効)	2018年2月15日(木)～ 2月20日(火) (消印有効)
入学試験日	11月19日(日)	2018年2月3日(土)	2018年2月28日(水)

社会人特別入学入試・外国人特別入学試験

	社会人特別入学試験(Ⅰ期) 外国人特別入学試験(Ⅰ期)	社会人特別入学試験(Ⅱ期) 外国人特別入学試験(Ⅱ期)	社会人特別入学試験(Ⅲ期)
検定料納入期間	11月1日(水)～7日(火)	2018年1月15日(月)～ 1月19日(金)	2018年2月15日(木)～ 2月20日(火)
出願期間	11月1日(水)～7日(火) (消印有効)	2018年1月15日(月)～ 1月19日(金) (消印有効)	2018年2月15日(木)～ 2月20日(火)
入学試験日	11月19日(日)	2018年2月3日(土)	2018年2月28日(水)

2017(平成29)年度 オープンキャンパス日程

	開催日	場 所	開催時間
第1回	6月17日(土)	沖縄女子短期大学	13:00～16:00
第2回	7月15日(土)	沖縄女子短期大学	13:00～16:00
第3回	10月21日(土)	沖縄女子短期大学	13:00～16:00



愉快的仲間が集う“沖女祭”開催日が決定!!

おいしいフード&ドリンク、イベントがいっぱい♪ ぜひ友達も誘って遊びに来てね!

11/25(土)、26(日)の2日間、お楽しみに!



沖女の良さ・活動内容が少しでも伝わればと思い学園広報誌を発行しました。今後も内容が充実するよう頑張りますので宜しくお願い致します。

